



ゼロスキのステージ比較。どちらも左からシントウ(Kb, G), オノヤマ(Vo), タカヤマ(Kb, Mc)の現。

まず左の写真は、二〇〇六年と今年五月のZEROSKEY(ゼロスキ)のステージを比較したものだ。もともとツイン・キーボードとボーカルというスタイルでリニューアルしたユニットであったが、

熾烈な

ZEROSKEY ポズシキョウ 争い

ゼロスキモノ

最近急激な変化が見られるようになった。最初に目に付くのはシントウのギターパート。

ただこれは三月に発売したアルバム(紙面左下参照)の楽曲に依存するもので、本人も「ギターだとすぐ音出るし、キーボードだと練習しなきゃならないので」との問題発言もしている。いちばん動きが激しいのがオノヤマ。ボーカルという確固たるポジションがあるにもかかわらず、ギターはまだしも二人のキーボードを奪ったりダンスしたり(嘘)、なんでもやっちゃうのか、やらされてるのか非常に落ち着きがない状態だ。噂によると歌詞を忘れたときのためにいろいろな場所にカンペが貼ってあるとか無いとか。また今回のTMネットワークイベントに向けて新たな飛び道具を用意しているらしいが、機材が使いこなせるかが心配である。



さて、タカヤマに関しては写真の通り使用機材のブラッシュアップやクオリティ向上は見られるものの、特に大きな変化はみられない。



↑飛び道具? 心配そうな左の人……



ついにやってきました TMF2008!

ゼロスキとしては久々に登場の次世代デビューイベント! ゼロスkey出演以外にも弾き語りコーナーなど随所に登場するのでお楽しみに! またTMF2008公式サイトで様々な情報を掲載中! (ケータイ対応)後にイベントレポートも掲載されるので今から要チェック!

TM NETWORK the FESTIVAL 2008

39omocomo smart bomb

39omocomo smart bomb
http://www.39omocomo.com/
the word.comという総合エンターテインメント集団が主催するライブイベント。常時出演者募集中!

それでも毎回このくだらない新聞を読んでくださってる方々はご存知かもしれないが、実は一番激しく(機材の)変化をしているのがタカヤマだったりもする。そんな彼の悩みの種が「二人ともステージの前に出て動いて羨ましい」とボヤキ、ミキサーを担いで前に出ようとすると衝動を他の二人が全力で阻止している状態だとか。

そこで今回は大好きなTMネットワークのイベントという事で、いつもと違ったスタイルを準備していると語っている。果たしてタカヤマは前に出ることができるのか、シントウの次の就職先は? そして、いったい誰が歌うのか? 乞うご期待!



彼がこのブースから出ることは?



ZEROSKEY New Album
『TRINITY TRICE』
TMGR-1003 / ¥1,000(税込)

※お求めは特別展示物付近の物販コーナー、メンバー/イベント出演者・スタッフまで気軽にお尋ねください。もしくは公式サイトにアクセス!

YOSHIHIRO SHINTO
KENJI ONOYAMA
SEISYAKU TAKAYAMA

ZEROSKEY ゼロスkey

http://www.zeroskey.info/

ZEROSKEYの最新情報はこちらでゲット!

次回のライブは8月下旬頃の予定! 詳細は公式サイトをチェック! Eメールアドレス: info@zeroskey.info